

佐藤先生、ペアレンツキャンプの先生方へ

この度は息子の復学を支援して頂き、
本当にありがとうございました。

お陰様で、息子は1年2カ月程で支援の卒業を迎え、
今は高校受験に向けて頑張っています。

不登校になった時期からは想像も出来な程の
今の頑張りに、日々支援して頂いた事に感謝の
気持ちでいっぱいになります。

この感謝の気持ちを少しでもお伝え出来ればと思い
手紙を書かせて頂きました。

思い返せば、息子は中学2年生になってすぐ体調不良で
欠席が1週間程続き、その後も結局登校出来ず
不登校に。

我が家は、長男も中学1年生の時に不登校を
経験していた為、息子にも長男と同じ対応を試みるも
何の影響もせず、私自身も落ち込む日々。

そんな中、息子と一度落ち着いて話してみると、

高校進学はしたい、そして小学1年生から続けている
バレーボールが出来る近隣の公立高校に行きたいと

胸の内を明かしてくれました。それならなんとかな今の
中学に復学もと話しまけたが、どうにも動かたかい息子。
自宅でタブレット通信の勉強を少しするくらいで、
一向に何も変わらない状況に、私もこのまま
見守っている自信もなく、ネットやSNSで時間が
あれば復学について検索する日々。
その中で出会ったのが「ハロアレンツキャンプ」でした。

支援が始まってからも私自身がたまたま思う様に
進まない、高校受験に間に合わせなければ
との焦りばかりで、今でもしっかり家庭教育を
実践出来ていた自信はありません。
しかし左藤先生の毎回の家庭レポートの添削、
電話での相談を経て、あんなに先回り対応
をしていた私が、息子を信じて待つ様になりました。
本当にありがとうございました。

ダイレクトアプローチ。復学の日にお世話になった辻先生。
復学日が決まってから何度も家に通って頂いた谷先先生。
特に谷先先生には、息子に一番近いお姉さん的な
存在として親身になって寄り添って頂き、

無事復学を果たす事が出来ました。

なかなか、思う様にいかねかった継続登校も
支えて頂き、私自身も沢山話を聞いて頂きました。

家族全員谷先先生の事が大好きでした。

本当にありがとうございました。

そしてペアレンシキャンプで復学日直前に参加させて
頂いた親の会。支援を受けていた先輩方のお話
や励ましが本当にバシ強かったです。

また今後、親の会の開催があれば、私連の経験
をお話させてもらう事で、何かお役に立てるのであれば
参加させてもらいたいと思っています。

これからも先生方のご活躍をお祈りしています。

令和6年10月14日